



今月のプロバイダーニュース PROVIDER WAVE

PROVIDER WAVEでは、プロバイダーの新サービスや料金改訂、キャンペーンに関するニュースを紹介します。

NTT東西がFTTHの料金などを総務省に申請、 光・IP通信網サービスは月額5,000円程度

NTT東日本とNTT西日本（以下NTT東西）は6月11日、FTTHに関する料金体系案などを総務省に申請した。今回申請されたサービスは、回線を共有（シェアードアクセス）することによって安価に設定されているのが特徴。また、この中には7月から開始が予定されているアクセスラインに光ファイバーを用いたフレッツサービス「光・IP通信網サービス（Bフレッツ）」の料金も含まれている。

今回申請されたサービスは、まず、NTTの収容局に最大100Mbpsで引かれたプロバイダーからのIP網を8つのOSU（Optical Subscriber Unit）に分割する。そして、局内スプリッターで8分割されたのち局外へ出

る。さらに、局外スプリッターで4分割されてユーザー宅へ接続する仕組みだ。これにより100Mbpsの回線を最大256ユーザーで共有することになる。各プロバイダーは、収容局からユーザー宅までのアクセスラインにNTTの光ファイバーを利用して接続サービスを提供できるようになる。10Mbpsのアクセスラインが月額3,180円程度で提供されることから、Bフレッツのサービス料金は月額5,000円（アクセスライン3,180円＋地域IP網1,250円程度＋NTT東西の営業経費）程度になるものと思われる。

www.ntt-east.co.jp

www.ntt-west.co.jp

FNJが3Mbpsの 接続サービスを開始

NTT-MEと大京の合併会社ファミリーネット・ジャパン（FNJ）は7月1日に、2.4GHz帯を用いた無線による3Mbpsの接続サービスを開始する。提供地域は大京が運営する東京都港区の「ライオンズマンション南青山グランフォート」を中心とした半径400メートル。今後、港区内の2か所にエリアを拡大する予定。初期費用は35,000円で月額料金は5,280円、別途工事費が必要になる。また、首都圏で提供している無線による1Mbpsの接続を12か所に拡大して、月額3,980円（従来4,980円）に値下げする。

www.cyberhome.ne.jp

interQがADSL 接続サービスを開始

interQは6月21日に、イー・アクセスのADSL回線をアクセスラインとした接続サービス「ADSL/eAccess オプション」を「.comバリュバックプラン」のオプションに追加した。通信速度は最大で下り1.5Mbps / 上り512kbps。提供地域はイー・アクセスと同じく東京、大阪、名古屋を中心とした地域。初期費用はUSBタイプでは21,000円程度、ルータータイプでは35,000円程度となる。なお、初期費用にはモデムの購入代金も含まれる。利用料金はADSLと電話の共用では月額7,500円、ADSL専用では9,400円。

www.gmo.co.jp

interQにおけるモデムタイプと回線タイプ別のADSL料金

電話との共有	モデムタイプ	初期費用	月額料金
電話とADSL	USB	21,800円	7,500円
回線の共有	ルーター	35,800円	7,500円
ADSL専用	USB	21,000円	9,400円
	ルーター	35,000円	9,400円

アッカがASAHIネットへ ADSLを提供

アッカ・ネットワークスは6月4日に、ASAHIネットへのADSL回線の提供を開始した。提供地域はアッカ・ネットワークスと同じく東京、大阪、福岡、名古屋などの大都市周辺。通信速度は最大で下り1.5Mbps / 上り512kbps。初期費用はUSBタイプのモデムの場合18,000円、ルータータイプの場合は22,000円となる。月額料金はADSLと電話の共用では5,350円、ADSL専用では7,150円。これに、プランM（月額450円）、プランA（月額800円）、プランB（月額1,700円）、プランS（月額1,950円）のいずれかの料金を加算する。

www.asahi-net.or.jp

ASAHIネットにおけるモデムタイプと回線タイプ別のADSL料金

電話との共有	モデムタイプ	初期費用	月額料金
電話とADSL	USB	18,800円	5,350円
回線の共有	ルーター	22,800円	5,350円
ADSL専用	USB	18,800円	7,150円
	ルーター	22,800円	7,150円

別途ASAHIネット基本料金が必要（月額450円から）

ISP 3社がメールの ウイルス対策サービス

プロバイダー各社が、相次いで電子メールのウイルスチェックサービスを開始した。シマンテックの「AntiVirus」を採用したのはBIGLOBEとKCOMで、BIGLOBEは6月20日より（1メールボックスあたり月額300円、7月31日までは無料）、KCOMは6月1日より（開始当初は無料）開始した。一方、トレンドマイクロの「ウイルスバスター」を採用したのはOCNだ。OCNは7月より月額200円で提供（新規にメールアドレスを取得する必要がある）。なお、3社ともウイルスチェックは受信メールに対してのみ行うもので、送信メールに対しては行わない。

www.biglobe.ne.jp

www.kcom.ne.jp

www.ocn.ne.jp

ウイルスチェックサービス料金表

プロバイダー	利用料金	開始時期
BIGLOBE	月額300円	6月20日
KCOM	未定	6月1日
OCN	月額200円	7月

PROVIDER WAVE

J-COM@NetHomeが下りの通信速度を2Mbpsにアップ

 www.jcom.co.jp

J-COM@NetHomeは7月1日から、CATVインターネット接続サービスにおける下りの通信速度を最大2Mbpsに増速する。対象となるのは北海道、首都圏、九州エリアの19局。これは、同社が準備を進めているブロードバンド向けコンテンツを快適に提供するために、利用料金(月額6,500円)と上り速度(最大128kbps)に変更はない。

PROVIDER WAVE

PRINとDIONがAirH"に対応料金を設定

 www.dion.ne.jp  www.prin.ne.jp

PRINとDIONは6月1日に、DDIポケットのPHSデータ通信サービス「AirH"」の接続に対応した。DIONは「ミニコミコース」(月額1,900円、無制限)と「ぱりぱりコース」(月額500円、1時間まで250円、それ以降5円/分)の契約者が利用可能になる。一方のPRINは、1分あたり5円の従量課金となる。

PROVIDER WAVE

モバイルインターネットサービスが無線LANによる接続実験を開始

 www.miserv.net

モバイルインターネット株式会社は6月上旬より、渋谷を中心としたエリアで無線LAN(IEEE802.11b)による接続実験を開始した。モバイルインターネットの無線LAN技術は、高速移動中のローミング技術やユーザー認証に優れており、今後は空港やホテルのロビー、駅構内などの街頭でインターネット接続サービスを提供する。

PROVIDER WAVE

WAKWAKがフレッツ・ADSLの転送量を拡大

 www.wakwak.com

WAKWAKは7月1日に、フレッツ・ADSL接続における転送量を拡大する。「ざんまいADSL」(月額800円)は1か月1GBから2GBへ、「ざんまいADSL ファイン」(月額1,950円)は5GBから8GBにそれぞれ拡大する。また、転送量の制限が4GBの「ざんまいADSL ファイン」(月額1,400円)を新設する。

PROVIDER WAVE

BIGLOBEが個人向けストリーミング配信サービスを開設

 www.biglobe.ne.jp

BIGLOBEは5月25日に、個人向けのストリーミング配信サービス「My放送局」を開始した。動画をアップロードするにはビデオ編集ソフト「VideoStudio」が必要。利用料金は月額200円で、5MBのディスクスペースが確保される。最大310kbpsでの配信が可能。また、動画を見るためにはウィンドウズメディアプレーヤー6.4以上が必要。

PROVIDER WAVE

SANNETが光・IP通信網接続サービスに対応

 www.sannet.ne.jp

SANNETは6月1日に、NTT東西が試験サービスとして提供している「光・IP通信網接続サービス」に対応した。基本メニューは月額5,000円、集合住宅向けは月額1,800円となる。法人メニューや高スループットメニュー(基本メニューと比べて回線の集約が少ないもの)については別途対応していく。

PROVIDER WAVE

ドコモAOLがiモードメールとの連携を強化

 www.jp.aol.com

ドコモAOLとNTTドコモは6月1日に、AOLメールとiモードメールの連携サービス「AOLi」を開始した。iモードのユーザーがAOLのメールアドレスを取得することで、iモードとパソコンやPDAなどから同じメールアドレスでの送受信ができるようになる。また、受信文字数や受信メールの保存件数や容量の拡張も行う。月額利用料金は100円。

PROVIDER WAVE

JustNetがADSL接続サービスの初期費用を値下げ

 www.justnet.ne.jp

JustNetは6月12日に、アクセスラインにイー・アクセスのADSL回線を使った接続サービス「コミとくADSL1コース」と「コミとくADSL2コース」の初期費用をそれぞれ値下げした。USBタイプのADSLモデムは18,500円から16,500円に、ルータータイプは32,000円から26,000円にそれぞれ値下げされた。

PROVIDER WAVE

InfoSphereがフレッツ・ADSLの提供地域を拡大

 www.sphere.ad.jp

InfoSphereは6月19日に、フレッツ・ADSLの提供地域を拡大した。福島、和歌山、佐賀、長崎、大分、熊本、鹿児島が対象。7月中旬には千葉と神奈川が追加される予定。また、ダイヤルアップコースも含めて6月1日から8月31日に新規入会すると1か月分の基本料金が無料になる(電話代込みのプランは対象外)。

PROVIDER WAVE

OCNがADSL接続による専用線サービスを開始

 www.ocn.ne.jp

OCNは6月14日に、アッカ・ネットワークスのADSL回線を用いた専用線サービス「スーパーOCN DSLアクセス」を開始した。サービスメニューは512kbps(月額50,000円)と1.5Mbps(月額100,000円)で、ほかの専用線サービスよりも安価に設定されている(帯域確保型)。なお、1.5Mbpsのコースは9月からの開始となっている。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp